

# 虹ヶ丘新聞

第66号

ホームのようなまち  
まちのようなホーム

発行/社会福祉法人 与謝郡福祉会  
高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘

編集責任者/石本 晃一

住所: 京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3  
TEL: 0772-43-2011  
E-Mail: nijigaoka@yofuku.or.jp  
URL: http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

## あわしま祭の開催

7月14

日(日)、ふれあいホーム神宮寺のある与謝野町石川の神宮寺にて、今年もあわしま祭が開催されました。

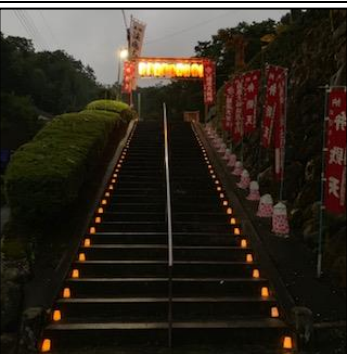


非常に古くからあるお祭りで、神宮寺ご利用者の107歳の方が若い頃も坂道にすらすらと屋台が並ぶ大変賑やかなお祭りだったと仰っています。

今年は久しぶりの雨の中での開催でした。民生委員さん曰く、「昔からあわしま祭は大抵雨が降るけれど夕方には不

思議と雨がやむらしく、祭開始直後は土砂降りだった雨も、6時過ぎには上がり、小中学生の団体、浴衣姿の女の子たちや三世代に渡る家族連れなど、石川を中心に多くの参拝客がありました。今年は毎年恒例だったうどんのふるまいができず、「うどんがなくて残念」という声をあちこちで聞き、密着が遠のくのではないかと心配していましたが、5年ほど前から石川区下地・中地地区の青年団さんなどが出されている模擬店を、交通の安全面を考慮して神宮寺境内で行ったところ、昨年以上に賑わい、中には行列ができる店もありました。大判焼きを出店された夢織りの郷の模擬店は早々に完売、野田川良い町づくりの会さんの当てゲームや神宮寺のピンコゲームなども、子どもたちの歓声が上がリ、大変盛り上がっていました。

ふれあいホーム神宮寺は縁あって『神宮寺』というお寺をお借りして地域密着型の介護保険事業所を行っており、これ



からも伝統的なあわしま祭を地域の皆さんに楽しんでいただくように

尽力していきたいと思っています。また、あわしま祭だけに限らず、いしかわサロン・あわしまサロンといった認知症カフェや、工作教室やもちつき大会といった地域の皆さんと楽しめるふれあい行事など、地域に根ざした活動を積極的に続けていきたいと思っています。

(神宮寺)

## シヨートステイ夏の風物詩



今年もシヨート職員手作りの流しそめんを開催しました。

暑いこの時期は、やっぱりそめんに限ります。ただ「食べる」だけでは面白くないので、そめんを流すことで清涼感を出して、楽しく美味しく召し上がっていただきました。

流れてくるのはそめんだけではありません。ミニトマト、ウズラの卵、みかん等、次々に食べ物が流れました。ご利用者の中にはウズラの卵を箸で器用にすくい上げられる方もあり、その器用さに感心する場面もありました。

流れてくるそめんを逃すまいと目つきをいつもより輝かせる方、流れるそめんを前にアタフタされる方、職員も

その中に混ざり、和気あいあいと流しそめんを楽しんでいただくことができました。食材の買物や流しそめんの準備など、楽しいことをする前には苦勞もありませんが、ご利用者の皆さまの笑顔を見ることができて、全てが吹き飛びました。(シヨート)

## 卓球バレー大会!!



6月26日、特養虹の会主催の卓球バレーがありました。ユニット

対抗で人数に差はありますが職員が補いました。蒲鉾板の長いようなラケットで皆さん、慣れた手つきで真剣な面持ちでボールを返しておられました。普段では考えられないような興奮された様子でボールを目で追い、勢いよく返しておられました。興奮が段々大きくなれば体調を心配したほです。また、大きな車椅子に座っておられる方はテーブルに入れないので側でラケット持って頂き見て貰っていたのですがボールが近くに来るとラケットを大きく振られ気持ちには参加されているんだと思いました。皆さん、普段にない動きもされ、日常で簡単に出来る場所作りも必要だと感じました。(特養)

デイサービスの地域交流

虹ヶ丘デイサービスでは、これまでから「地域とのつながりを大切に」を目的とし、岩屋文化祭や岩屋カフェへの参加、地域ボランティアの皆様との交流などの機会を作ってまいりました。今年度はより地域の方とのつながりを深めたいとの思いから、7月16日岩屋公民館で行われた与謝野町社会福祉協議会様主催の「高齢者ふれあいサロン」に参加させていただきました。

当日、地域サロンには6名の参加者と2名の援助員さんがおられ、援助員さんの指導のもと、ハギシを使用した「携帯電話入れポーチ」を作成されました。お昼前には日頃、虹ヶ丘デイサービスで行っている指先を使った脳トレ体操や口腔体操を、参加者・援助員の皆さんと30分ほど行ない、その後

その後は一緒に食事をいただきながらいろいろな話をし、楽しんで過ごしました。



た。参加者の中には「20年前、虹ヶ丘へ見学に行ったことはあるけど、利用したことがないからどんな事をして過ごしているのか」「どんなサービスがあるのか」など質問して下さる方もおられ、最後には「今日は、虹ヶ丘の事が知れて良かった」という感想をいただきました。

今後もしろんな地域へ出かけることで、地域の方との交流、虹ヶ丘を知っていただくきっかけのひとつになればと思います。(デイ)

『色を使ったお遊び』

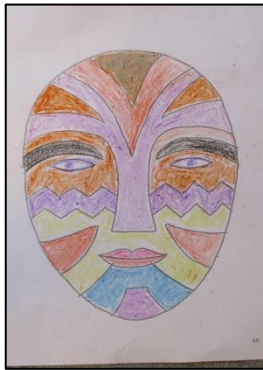


世話になりました。

色彩福祉士という言葉が初めて聞き、色を使ってその人のある程度の生活感や性格などがわかるということ、どのようないくをされるのか大変楽しみにしていました。

6月は色紙をテーブルの上一杯に並べ、好きな色を各ご入居者に選んでいただき、その色をなぜ選ばれたのか尋ねながら、選んだ色が持つイメージや、選んだ人に多い特徴などを交え、話がはずむように会話をされていました。職員を含めて7名の参加でしたがあっという間に1時間半が経過しました。

7月は人の顔に色を塗っていくのですが、髪の色は黒を塗るのが普通と自分では思っていました。黄色や赤、緑やその他の色とご入居者によって様々で、唇や目の色もしかり、目の玉を書く人、書かない人など…。似たような色を使って描いても、「きりっ」とした顔になる人、やんわりとした顔になる人と、決して同じ顔にはならず、それぞれ見ていても面白いものだなと思



なりました。

(ケアハウス)

食べ物でできる熱中症対策

毎日暑い日が続きますね。この時期怖いのが熱中症です。熱中症は、発汗

により体から水分と塩分が減ることによる脱水症状が原因ですので、予防のためには水分だけでなく適度な塩分を取ることが大切です。スポーツドリンクなど飲物からだけでなく、食べ物でも熱中症対策ができることをご存じですか？



この時期美味しいスイカは水分が豊富に含まれています。スイカに塩をかけて食べる方もおられますが、甘みを引き出すだけでなく、水分と塩分を一緒に摂れる理にかなった食べ方でもあるそうです。また、梅干しは塩分補給に効果的です。ミネラルやクエン酸がふくまれ、疲労回復効果がありますし、酸っぱいので、自然と一緒に水分を口にしたくなり水分補給もできます。身近な食べ物をつまぐ活用して、暑い夏を乗り切りましょう。(厨房)

ケアハウス入居者募集

現在空き部屋がございます。見学やご相談もお受けしております。ご相談は左記まで。

「虹ヶ丘ケアハウス」

TEL43-2275

担当 井根まで